

原子力機構週報

Weekly Report (3/14~3/20)

近況

- 独立行政法人日本原子力研究開発機構は、独立行政法人通則法の改正に伴い、平成27年4月1日より法人名称が「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構」に変更となります。
- 独立行政法人日本原子力研究開発機構は、茨城県東海村の本部事務所を別添のとおり総合管理棟に移転し、平成27年4月13日より業務を開始することといたしました。
- 大洗研究開発センターにおいて発生した「材料試験炉(JMTR)第3排水系貯槽(Ⅱ)建屋における放射性物質を含んだ汚染水の漏えい」に関して、大洗研究開発センターに勤務する男性職員3名(うち2名は部長級、50歳台、うち1名は課長級、40歳台)に対し、平成27年3月20日付で「戒告」の懲戒を行いました。
- 3月20日(金)、「第5回もんじゅ安全・改革検証委員会」を敦賀事業本部アトムプラザ2階アトムホール(福井県敦賀市木崎65号20番地)において開催いたします。
- 安全研究センターが開発した臨界事故時の最大出力に関する数式についての論文(日本原子力学会英文論文誌掲載2/4)が、学術出版社のTaylor&Francisにより「原子力施設の安全を劇的に改善し得る」として平成27年3月12日にプレスリリース・無料公開されました。関連する発表を平成27年3月21日の日本原子力学会2015春の年会(茨城大学日立キャンパス)において行う予定です。
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/anzen/>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、さまざまな活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、下記に掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 「第26回サイエンスカフェ in リコッティ」を開催いたしました。(東海 3/14)
テーマ:「J-PARC 研究開発最前線 2 中性子が切り拓く未来 ~物質の不思議と生命の謎を茨城で探る~」
- 第80回ITER機構職員募集説明会を開催いたします。(核融合研究開発部門 3/20~21:日本原子力学会春の年会 展示会会場)
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 3/21 予定)
- 大洗研究開発センターの施設見学会を開催いたします。(大洗 3/21 予定)

各拠点のその他の状況

- 別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

独立行政法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長

中野 裕範

TEL 03 (3592) 2346

独立行政法人日本原子力研究開発機構

バックエンド研究開発部門

人形峠環境技術センター

総務課長

小椋 幸男

TEL 0868(44)2211 [代表]

原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.htmlTwitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：滞留ウラン除去設備運転停止中
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備運転中 (2/27～)
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定中 (2/27～)
設備機器等解体・撤去作業停止中 (H26 年度作業 3/6 終了)
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置 (アクティブ中性子測定型 (機構名：JAWAS-N 装置))
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定中 (2/27～)

本部

- ・ なし

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中 (H22/11/20～)
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中 (H22/12/27～)
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中 (H26/12/1～)
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中 (H23/1/11～)
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中 (H23/8/1～)

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中 (H19/7/30～)
 - ・ プルトニウム転換技術開発施設(PCDF)運転中 (2/12～)
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：利用運転 (2/26～)
 - ・ ニュートリノ実験施設：利用運転 (2/25～)
 - ・ 加速器施設：利用運転 (2/25～)

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中 (H18/9/1～)
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中 (H19/5/15～)
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中 (H23/2/1～)
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - (1) 性能試験中 (H22/5/6～) (原子炉停止中)
 - ・ 敷地内破碎帯追加調査
- 2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)
 - (1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)
 - ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等の重水回収及びトリチウム除去) (H21/1/26～)

那珂核融合研究所

- (1) 臨界プラズマ試験装置(JT-60)
 - ・ 装置停止中
 - ・ JT-60SA に向けた既存装置の改造実施中 (真空容器の組立作業実施中)
 - ・ 一部機器の点検整備実施中

高崎量子応用研究所

- (1) イオン照射研究施設(TIARA)
 - ・ サイクロトロン：運転中
 - ・ タンデム加速器：運転中
 - ・ シングルエンド加速器：運転中
 - ・ イオン注入装置：運転中
- (2) コバルト 60 照射施設
 - ・ コバルト第1棟：運転中
 - ・ コバルト第2棟：運転中
 - ・ 食品照射棟：運転中
- (3) 電子線照射施設
 - ・ 1号加速器：運転中

関西光科学研究所

- 1) 木津地区
 - (1) 高強度場生成 T3 レーザー(J-KAREN)：高度化調整中
 - (2) X線レーザー実験装置：運転中
- 2) 播磨地区
 - (1) 大型放射光施設(SPring-8)：年度末点検調整期間 (2/17～4/1 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事 (500m 掘削予定)：(3/20 現在)
 - ・ 立坑掘削作業
 - 東立坑 (維持管理)：掘削深度 380.0m
 - 換気立坑 (維持管理)：掘削深度 380.0m
 - 西立坑 (維持管理)：掘削深度 365.0m
 - ・ 水平坑道掘削作業
 - 深度 140m 調査坑道 (維持管理)：掘削長 186.1m
 - 深度 250m 調査坑道 (維持管理)：掘削長 190.6m
 - 深度 350m 調査坑道 (維持管理)：掘削長 757.1m

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事
 - ・ 立坑掘削作業：(3/20 現在)
 - 主立坑：掘削深度 500.4m、換気立坑：掘削深度 500.2m
 - 坑内外設備の維持管理、深度 500m 水平坑道整備、冠水坑道止水壁工
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備：放流を実施中

青森研究開発センター

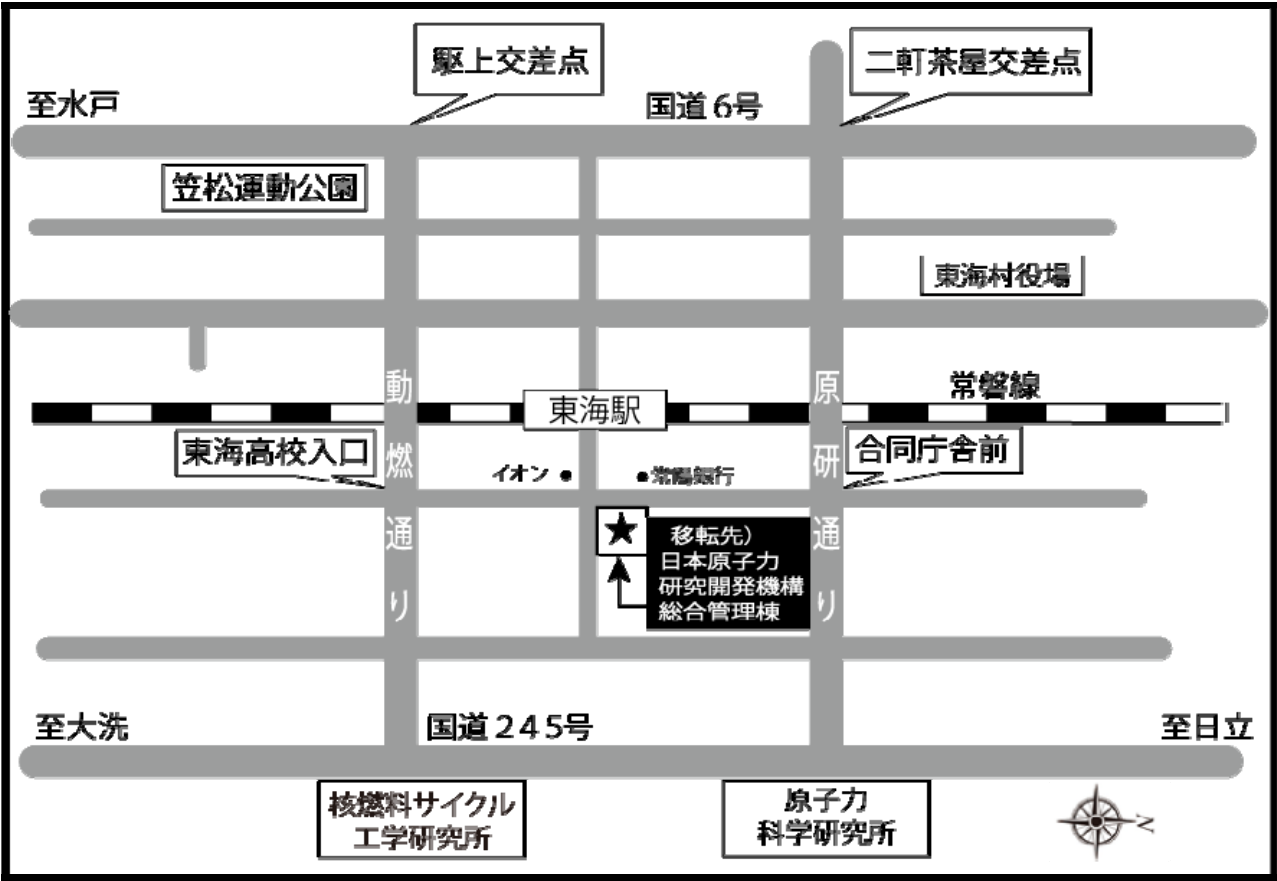
- 1) むつ地区
 - (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・ AMS を調整中
 - ・ 土壌試料中の放射性ヨウ素(I-129)を測定中
- 2) 六ヶ所地区
 - (1) IFMIF 原型加速器 (入射器)
 - ・ 停止中

平成 27 年 3 月 20 日

本部事務所移転について

独立行政法人日本原子力研究開発機構は、本部事務所を以下の住所に移転し、4月13日より業務を開始することといたしましたのでお知らせいたします。

- 住所： 〒319-1184
茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1
- 電話番号： 029-282-1122 (代表)
(電話番号に変更はありません)
- 案内図：



※ JR 東海駅東口から徒歩約 5 分